

## 「成長力底上げ戦略」の主な論点

### 1. 人材能力戦略

- 職業能力向上を求めている人に対し、効果的な「能力形成プログラム」をどのように提供していくか。
  - ・特に、フリーター、母子家庭、子育て期の女性等
- 能力形成プログラムへの参加をどのように就労につなげていくか。
- 職業能力形成と一般教育（学校教育）の連携をどのように図っていくか。
- 能力形成プログラムを担うトレーナー等の人材確保、訓練体制の整備をどのように行うか。
- 職業能力形成を推進するための官民共同の体制をどのように構築するか。

### 2. 就労支援戦略

- 「福祉から雇用へ」という基本的な考え方をどう考えるか。
- 経済的に苦しく公的扶助（福祉）を受けている人で、経済的自立（就労）を目指している人に対し、就労の機会をどのように提供していくか。
  - ・特に、生活保護世帯、母子家庭の母親、障害者等
- 公的扶助（福祉）と就労促進プログラムの連携をどのように図っていくか。
- 国、地方自治体、産業界等の支援体制をどう構築するか。

### 3. 中小企業戦略

- 中小企業の生産性向上において、重視すべき点は何か。
- 中小企業の生産性向上をどのように推進するか。
- 賃金の底上げの観点から、最低賃金制度についてどう考えるか。
  - ・特に、中小企業の生産性向上と最低賃金との連携についてどう考えるか。